



とっぱずれ



銚子東ロータリークラブ Weekly Bulletin NO. 2569



イルミネーション (足利フラワーパーク)

第2569回 例会 令和8年2月10日

点 鐘 … 森 はるみ 会長

ロータリーソング … 我等の生業

来訪ロータリアン紹介

… 親睦活動・家族委員会

会長挨拶 … 森 はるみ 会長

御祝披露 … 森 はるみ 会長

誕生祝 … 山本嘉一郎 会員(2月7日)

結婚記念日 … なし

入会記念日 … 川津 智美 会員(2月4日)

幹事報告 … 山崎 健史 幹事

ニコニコBOX … 親睦活動・家族委員会

卓話

「ひびき連合会 50周年」

ひびき連合会 9代目会長

金島 智明 氏

出席報告 … 出席・プログラム委員会

来週のプログラム (令和8年2月17日)

卓話

「未定」

藤崎 一成 会員

第8回定例理事会 (例会終了後)

お食事「寿司文 (にぎり)」

**UNITE
FOR
GOOD**

よいことのために 手を取りあおう

2025-2026年度 RI会長 フランчесコ・アレッツォ

UNITE
FOR
GOOD

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

第 2568 回例会(令和 8 年 2 月 3 日)

会長挨拶

森 はるみ

例会に出席して頂きありがとうございます。

今日、2月3日は節分です。節分は一年間の無病息災を願う、大切な日本の伝統行事として、今も受け継がれています。豆をまかれて追い出される鬼ですが、仏教の教えでは、人間の煩惱(心の問題)を表しているとされています。節分の鬼の色は、赤、青、黄、緑、黒の五色で、これらの色はそれぞれ異なった意味を持っています。節分の豆まきは、これらの鬼、つまり自分の中にある負の感情を追い払い、福を招き入れるための行事とされています。

赤鬼：貪欲、欲望—強い欲望や執着、自己中心的でわがままな心を象徴しています。豆をまくことで、自分の中の悪い心を浄化し、断ち切ることができると言われています。

青鬼：瞋恚(しんい) 怒り、憎しみ—怒りや憎しみ、イライラする気持ちを表しています。豆をまくことで幸福感や豊かさ、そして福のある表情を手に入れる助けになるとされています。

黄鬼：掉挙(じょうこ)、後悔、甘え、我執一心の浮つきや、言い訳、甘え、自己中心的な考えを象徴しています。後悔の気持ちや、わがままな心を反省する意味もこめられています。

緑鬼：昏沈睡眠、倦怠、不健康—怠惰な気持ちや不摂生、不健康な状態を表しています。豆をまくことで、不摂生を反省し、健康を願うきっかけになると言われています。

黒鬼：疑(ぎ)、愚痴、疑いの心—疑念や愚痴、ひねくれた心を象徴しています。

豆をまくことで、卑しい気持ちを追い払い、穏やかで落ち着いた心を取り戻し、平穏を願うことが出来ると考えられています。

節分の豆まきは、単に鬼を追い払うだけでなく、自分自身の内面にある様々な煩惱と向き合い、清めるための大切な行事なんです。

幹事報告

- 1・ガバナー事務所より
 - ・「コーディネーターニュース」2026年2月号
 - ・財団室NEWS 2026年2月号
 - ・『ロータリーの友』2月号の目次について
 - ・【台北国際大会通信(2026年2月号)送付のご案内】
 - ・ポリオチャリティーコンペご案内
 - ・2025-26年度ガバナー月信2月号送付のご案内
 - 2・ガバナーエレクト事務所より
 - 2026-27年度クラブ情報ご確認のお願い
 - 3・ロータリー米山記念奨学会より
 - 確定申告用領収証送付の件
 - 4・ロータリー日本財団より
 - 確定申告用寄付領収証についてのお願い
 - 5・(株)熊平製作所より
 - 抜萃のつづり その85
- ☆会報受領 銚子RC

卓話

「DVD観賞～米山梅吉その生涯パートⅢ～」

米山記念奨学委員会 網中 吉郎 委員長

本日は米山のDVD「米山梅吉その生涯パートⅢ」を鑑賞致します。

昨年の8月に上映

しましたパートⅠは米山梅吉の誕生から渡米した20歳まで、11月に上映しましたパートⅡはアメリカ留学から日本で初めてのロータリークラブ設立までのお話です。今回のパートⅢは完結編で梅吉没までのお話です。

昭和に入った日本は軍事主義に歩みを進めていました。梅吉は今こそ社会奉仕の力が必要と感じ、余生を社会事業に捧げました。戦時色が濃くなるにつれロータリーの運営は難しくなり、昭和15年9月11日、日本のロータリーは解散となりましたが、昭和24年に復活しました。

米山梅吉は昭和21年4月28日に亡くなりました。享年78です。梅吉の精神は外国人留学生への奨学金制度「米山記念奨学金」として現在も生きています。



米山 梅吉 (よねやま うめきち) (1868~1946)

日本のロータリーの創始者。日本ロータリーの父「Father of Rotary in Japan」と称される。

- 1868年2月4日、大和国高取藩の和田氏の三男として東京に生まれる。
- 5歳の時、父が他界し、母の故郷の静岡県長泉(現米山梅吉記念館の所在地)に移り、中学生まで、ここで過ごす。
- 1883年上京し、19歳で東京英和学校(青山学園の前身)で学ぶ。
- 1887年、米山家の養子となる。
- 同年渡米し(8年間在米) 学問を修め 1895年に帰国し、勝海舟に師事。
- 1896年結婚。
- 1897年三井銀行に入行。
- 1918年の渡米中、ダラスロータリークラブ(RC)のロータリアンになっていた福島喜三次の紹介により、ロータリークラブと出会う。
- 帰国後の1920年10月、米山梅吉は東京RCを創立し初代会長に就任。幹事は福島喜三次。
- 1924-26年度国際ロータリー(RI)のスペシャル・コミッショナー、1926-27年度RI理事(日本人初)、1928-31年度第70地区(当時)ガバナーなどを歴任。
- 1928年、紺綬褒章受章。
- 1924年、三井信託(株)を創立し取締役社長に就任。
- 1937年に財団法人緑岡小学校(現、青山学院初等部)を創立し校長に就任。
- 1946年4月28日、長泉にて逝去(享年78)。お墓は記念館近くと横浜市の総持寺の2か所にある。

文筆に優れ、ロータリー関係の主な翻訳書に、ポール・ハリスが著した『ロータリーの創設者ポール・ハリス』、『ロータリーの理想と友愛』(原題は『This Rotarian Age』)がある。

また1952年、東京RCは彼の功績を記念し、日本で学ぶ外国人留学生に対して支援を行う「米山奨学制度」(現在の「ロータリー米山記念奨学会」)を構想した。



米山特別寄付 表彰制度 (個人)

- 3万円…準米山功労者 ☆表彰なし
- 10万円…第1回米山功労者 ☆感謝状
- 20~40万円…第2回~4回米山功労者マルチプル
*以降10万円ごとに感謝状
- 50万円…第5回米山功労者マルチプル
☆感謝状+銀色ピンバッジ(石なし)
- 60~90万円…第6回~9回米山功労者マルチプル
*以降10万円ごとに感謝状
- 100万円…第10回米山功労者メジャードナー
☆感謝状+金製ピンバッジ(ルビー)
*以降10万円ごとに感謝状
- 200万円…第20回米山功労者メジャードナー
☆感謝状+金製ピンバッジ(エメラルド)
*以降10万円ごとに感謝状
- 300万円…第30回米山功労者メジャードナー
☆感謝状+金製ピンバッジ(ダイヤモンド)
*以降10万円ごとに感謝状
- 400万円…第40回米山功労者メジャードナー
☆感謝状+クリスタルの盾
*以降10万円ごとに感謝状
*以降100万円ごとに感謝状+クリスタルの盾

米山表彰制度 (クラブ)

- 100万円…米山功労クラブ(特別寄付金のみ)
☆感謝状
- 1000万円…達成クラブ(普通+特別寄付金)
☆感謝状
- クラブ創立記念特別寄付(10万円以上) ☆盾

PHF表彰

ポール・ハリス・フェロー表彰
森 はるみ 会長



ロータリアンの行動規範

- 全会員（ロータリアンおよびローターアクター）には以下のことが求められる：
- 1) 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
 - 2) 他者に公平に接し、敬意をもって接すること。
これには、他者を尊重する言葉を使う、サポートを示す、温かく迎え入れるインクルーシブな環境を助長する、多様性を重んじるという「ロータリーの多様性・公平さ・インクルージョン（DEI）の行動規範」を遵守することが含まれる。
 - 3) ロータリーを通じて自分の職業スキルを生かし、地域社会や世界のほかの地域の人びとの生活の質を高める。
 - 4) ロータリーやほかのロータリー会員の評判を落とすような言動は避ける。
 - 5) ロータリー関連行事のすべての行動規範に従う。

国際ロータリーの青少年と接する際の行動規範に関する声明

国際ロータリーは、ロータリーの活動に参加するすべての青少年のために安全な環境をつくり、これを維持するよう努める。
ロータリアン、そのパートナー、その他のボランティアは、接する児童および青少年の安全を考え、肉体的、性的、あるいは精神的な虐待から身の安全を守るため、最善を尽くさなければならない。

2019年10月、RI理事会により承認

2月のロータリーレート

1 \$ = 154円

ロータリーの特別週間

世界理解と平和週間（2月23日～3月1日）

1905年2月23日は、ロータリーの創始者・ポール・ハリスが、友人3人と最初に会合をもった日です。この2月23日を祝う創立記念日は、「世界理解と平和の日」（World Understanding and Peace Day）として遵守されます。この日、各クラブは、国際理解、友情、平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければなりません。理事会は、この2月23日に始まる1週間を「世界理解と平和週間」と呼び、ロータリーの奉仕活動を強調することを決議しています。

（ロータリーの友より）

前回の例会（2/3）報告

点 鐘 森 はるみ 会長

出席報告

会員総数	28名	出席規定除外数	2名
出席者	18名	出席率	66.67%
1月20日		確定出席率	76.92%

来訪ロータリアン なし

欠席者 9名

メイクアップ なし

スモールコインBOX 小計 ¥ 1,800-

累計 ¥ 40,660-

ニコニコBOX

累計 ¥ 72,000-

銚子東ロータリークラブ

銚子市三軒町19番地の4 銚子商工会館4階 TEL0479(23)0750 FAX0479(25)8789

メール c-higashirc@tcs-net.ne.jp URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~rc>

例会日時及会場 毎週火曜日 12時30分点鐘 銚子商工会館5階大会議室

会長 森はるみ 副会長 大木啓嗣 幹事 山崎健史

R. I 第2790地区

クラブ広報・会報委員会 大久保隆史・黒田幸一・杉浦 武

表紙題字 網中喜一郎初代会長

ほととぎす 銚子は国の とっぱずれ

古帳庵

江戸小網町の豪商鈴木金兵衛夫婦（古帳庵 古帳女）が銚子に遊んだときに

詠んだもので、この碑は圓福（円福）寺に現存する。